

# 令和5年度当初予算（案）の概要

～ 「新ステージ」の挑戦 ～



令和5年2月  
愛 媛 県

# 令和5年度当初予算（案）の編成方針

## 1 「新ステージ」の挑戦

5年度当初予算は、長引くコロナ禍や不安定な国際情勢をはじめ、想定を上回るスピードで進む人口減少やデジタル技術の進化など、本県を取り巻く大きな**変動要因**をしっかりと捉え、**新たなステージ**における諸課題に対し、**施策の重点化**を図りながら的確に対応。県政の重要課題である**西日本豪雨災害からの復興と防災・減災対策**、**人口減少対策**、**地域経済の活性化の政策3本柱**に、**新型コロナウイルス対策**と**デジタル技術の活用**の2つの基軸を追加した、**新ステージの公約の実現に挑戦する積極型予算**を編成。

## 2 当初予算の重点施策

### 重点施策1

#### 人口減少対策

地域全体で危機感を共有し、企業や事業者等の変革や成長を促しながら、自然減と社会減の双方に歯止めをかける**人口減少対策**を、地域を構成するすべての主体が協働して展開

### 重点施策2

#### DXの推進

行政サービスの向上に向けた**行政のDX**、生活の質や利便性の向上を目指す**暮らしのDX**、産業競争力の強化を図る**産業のDX**と、それらを支える**デジタル人材の育成**を**一体的に推進**

### 重点施策3

#### 防災・減災対策

西日本豪雨災害からの復興に加え、南海トラフ地震等への備えを進めるとともに、**地域防災力の向上**を図るなど、**防災・減災対策**を推進

### 重点施策4

#### 地域経済の活性化策

実需を創出する営業活動を展開し、事業者の海外展開等の取組みを後押しするとともに、**新事業の創出や創業の促進**、**国内外からの誘客促進**に取り組むなど、**地域経済を活性化**

### 重点施策5

#### 新型コロナウイルス関連

感染症法上の位置付け変更による影響を見極めながら、**医療・検査体制の確保**や**社会福祉施設等の感染対策**のほか、**アフターコロナへの対応**など、**新型コロナウイルス関連事業**を実施

## 3 予算編成の基本姿勢

県民への行政サービスの向上に向け、政策立案機能の高度化を図るため、適切な**KPI**（重要業績評価指標）の設定と、その目標管理など、**成果重視**の姿勢を徹底するとともに、**スクラップ・アンド・ビルド**と**施策の重点化**を図りながら、**メリハリの利いた予算編成** 1

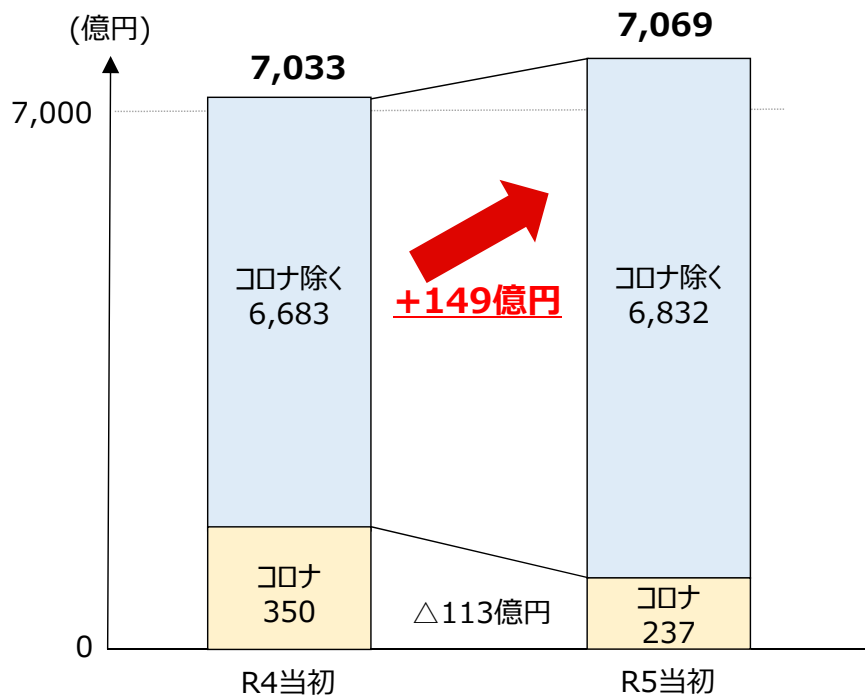
# 令和5年度当初予算（案）の規模

## 新ステージの公約の実現に挑戦する 「積極型予算」

会計	5年度当初予算額	4年度当初予算額	増減額	対前年度比
一般会計	<b>7,069億3,000万円</b> (新規151事項)	7,032億8,000万円 (新規127事項)	<b>36億5,000万円</b> (+24事項)	100.52%

《知事就任以来最大》

当初予算の規模（R4-R5）



### 当初予算の5つの重点施策

人口減少対策

R4: 18億円 → R5: 39億円 (+21億円)

DXの推進

R4: 49億円 → R5: 77億円 (+28億円)

防災・減災対策

R4: 161億円 → R5: 155億円 (△6億円)

地域経済の活性化策

戦略的な産業振興や儲かる農林水産業の実現、観光振興などに積極対応 (+92億円)  
※中小企業振興資金

新型コロナ関連

R4: 350億円 → R5: 237億円 (△113億円)

※ 5類への位置付け変更等に伴い通年で見込むことが困難なため、原則として上半期分を見込む

〔参考〕  
重点施策強化枠  
の規模

重点施策強化枠（5年度）	特別枠（4年度）	増減額
223億7,931万円 (新規 81事項/202事項)	201億7,458万円 (新規 50事項/219事項)	22億 473万円 (新規 +31事項・△17事項)

# 令和5年度当初予算（案）の重点施策

## 《重点施策1》人口減少対策

39億1,051万円

地域全体で危機感を共有し、企業や事業者等の変革や成長を促しながら、自然減と社会減の双方に歯止めをかける人口減少対策を、地域を構成するすべての主体が協働して展開

〔新〕は、新規事業、〔新〕は、一部新規、〔拡〕は、前年度より拡充した事業

### (1) 結婚・出産・子育て支援の拡充

- 〔新〕① **えひめ人口減少対策総合交付金** 17億4,837万円  
メニュー選択型の交付金の創設により、市町の実情に応じた対策を支援し、県・市町が連携して人口減少対策を推進  
○補助率：対象経費のうち、市町が負担する金額の1/2

#### 県・市町連携事業

〔選択型メニュー〕

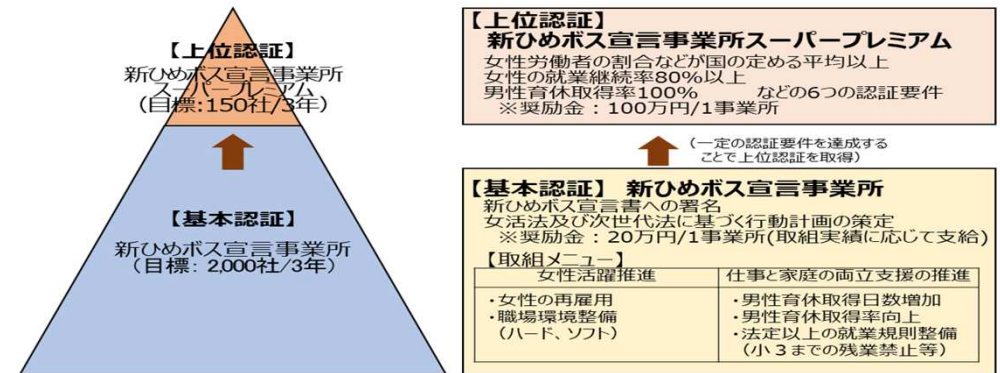
出会い・結婚支援	妊娠・出産支援
・結婚新生活支援事業	・不妊治療費等補助事業 ・産後ケアサービス拡充事業 ・乳幼児・保護者同時健診事業
子育て支援	
・一時預かり拡充事業 ・一時預かり・相談保育所等事業 ・若年出産世帯応援事業 ・若年出産世帯奨学金返還支援事業	・多子世帯リフォーム等支援事業 ・入園予約支援事業 ・U I J ターン保育士支援事業 ・保育士宿舍借上げ支援事業

### (2) 仕事と育児の両立支援

- 〔新〕① **新ひめボス宣言事業所魅力化支援事業費** 1億1,843万円

現行の「ひめボス宣言制度」と「えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証制度」を統合し、女性活躍と、仕事と育児の両立支援の双方に取り組む事業所の認証制度を創設するとともに、その取組実績に応じて奨励金を支給するなど、官民一体となって人口減少対策を推進

【新ひめボス宣言事業所認証制度】



### (3) 若年者の地元就職・定着の促進

- 〔新〕① **えひめジョブチャレンジU-15事業費** 1,546万円  
中学生の職場体験学習に加え、小6を対象とした「プレジョブチャレ」を実施し、地元で働く魅力等の実感を通して、義務教育段階での勤労観、職業観を育成
- 〔新〕② **ソーシャルチャレンジ for High School事業費** 3,256万円  
高校生が、地域と連携し課題解決を図る体験活動や、地元で働く魅力の発信等を通して、地域社会で主体的に活躍できる人材を育成  
実施校：県立高等学校・中等教育学校（全日制課程）55校  
活動内容：課題解決に向けた研究活動  
高校生による地域の魅力発見・PR動画の作成 など



### (4) 移住施策の更なる推進

- 〔新〕① **えひめの移住力総合強化事業費** 8,312万円  
大阪圏からの移住を強化するため、移住コンシェルジュの新規設置などによる移住潜在層等に対する効果的な情報発信と移住フェアの開催
- ② **南予移住魅力創出事業費** 2,126万円  
社会減が県内最大である南予地域への移住促進のため、移住者の受入態勢を強化し、南予5市町と連携して子育て世帯向け移住施策を強力に推進
- 〔新〕③ **企業合宿型人材育成ワークショップ誘致推進事業費** 3,621万円  
地域課題解決や人材育成等を目的とした企業合宿型ワークショップ誘致の推進

# 令和5年度当初予算（案）の重点施策 《重点施策2》DXの推進

76億6,780万円

行政サービスの向上に向けた行政のDX、生活の質や利便性の向上を目指す暮らしのDX、産業競争力の強化を図る産業のDXと、それらを支えるデジタル人材の育成を一体的に推進

## (1) 県民本位の「行政のDX」

- ① 手のひら県庁DX推進事業費** 2,014万円  
県民の利便性向上に向け、スマートフォン等に対応した電子申請システムや県有施設の利用予約システムなど、行政手続きのオンライン化を一層推進  
○電子申請システム：200手続きに拡大（R4：100手続き）  
○施設利用予約システム：15施設に拡大（R4：10施設）
- ② 市町業務標準化モデル構築事業費** 1億7,443万円  
先行導入した5市町に続き、県内全市町での子育てや介護等の手続きの標準化・効率化の実現
- ③ 働き方改革推進事業費** 4,146万円  
愛媛県働き方改革指針に基づき、庁内での業務改革（BPR）の推進やIT技術・デジタルツールの積極的な活用により行政のDXを推進

## (2) 生活を豊かにする「暮らしのDX」

- ① 急性期医療連携ネットワーク整備モデル事業費** 1億1,273万円  
デジタル技術を活用し、病院間でセキュリティを確保して迅速に患者情報の共有を図り、急性期治療に取り組む救急医療体制を確立
- ② ビッグデータ活用県民健康づくり事業費** 795万円  
健診・医療・介護等のビッグデータの一元的な活用による健康寿命の延伸や医療費適正化の促進
- ③ スマートヘルスケア推進事業費** 8,364万円  
健診データを活用したスマホ健康アプリの運用を通じた利用者の健康意識の向上や生活習慣の改善による健康寿命の延伸や医療費適正化の促進

## (3) 産業競争力を強化する「産業のDX」

- ① トライアングルエヒメ推進事業費** 13億9,126万円  
本県産業の稼ぐ力の強化に向け、デジタル技術の現場実装を更に加速するとともに、デジタル関連企業と県・市町が共同で地域課題に取り組むDXイノベーションを推進  
○デジタル実装加速化プロジェクト：新規採択予定件数 28件



県外デジタル関連企業と県内事業者等との共創を促進

〔第一別館6階官民共創空間  
トライアングルベース〕

- ② 産業DXモデル創出事業費** 6,690万円  
先行事例となるモデルの創出のほか、DXに向けた動きを加速化させるための伴走支援や相談窓口の設置など、DXの取組段階に応じた支援体制を整備
- ③ スマート農業技術開発・普及促進事業費** 600万円  
農業の省力化・効率化を図るため、スマート農業の研究・実証等による現場実装を加速化

## (4) 幅広くDXを支えるデジタル人材の育成

- ① 中小企業DX実践人材育成支援事業費** 2,750万円  
企業がDX実践人材を自社内で育成できるよう、育成プログラムの構築や人材育成を支援
- ② 若年者デジタルリテラシー向上促進事業費** 2,368万円  
県内産業のDXを支える人材育成に向け、県内大学や地元IT企業等と協働した情報技術講座や、学生向け短期プログラミング講座を開催
- ③ ひめカレ高度農業人材育成強化事業費** 904万円  
えひめ農業未来カレッジ(農業大学校)において、農業DXや農産物輸出、新技術の導入などにチャレンジする未来の愛媛農業を支える人材を育成
- ④ 未来デジタルキャリア獲得促進事業費** 2,392万円  
Web3.0技術などの将来性のあるデジタル技術の習得支援や愛媛でじたる女子プロジェクトの参加促進により「稼ぐデジタル人材」を育成

# 令和5年度当初予算（案）の重点施策 《重点施策3》防災・減災対策

154億8,210万円

西日本豪雨災害からの復興に加え、南海トラフ地震等への備えを進めるとともに、地域防災力の向上を図るなど、防災・減災対策を推進

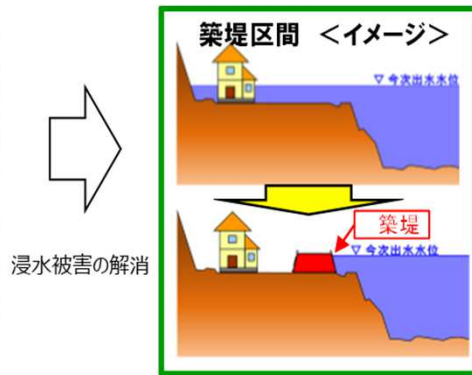
## (1) 西日本豪雨災害からの復興

### ① 肱川水系緊急治水対策推進事業費 25億9,368万円

西日本豪雨災害で甚大な被害を受けた肱川水系の再度災害防止を図るため、激特事業や新たな計画に基づく堤防整備を、国と連携して緊急かつ集中的に実施



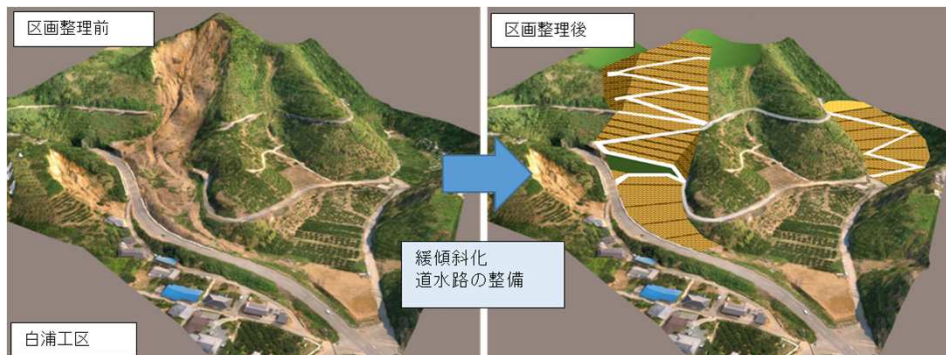
西日本豪雨災害 肱川（大洲市 菅田地区）



浸水被害の解消

### ② 農地再編復旧整備事業費 3億8,955万円

西日本豪雨災害により被災した柑橘園地を、周辺園地を含めた区画整理を行う再編復旧により、災害に強く生産性の高い園地として整備



## (2) 南海トラフ地震等への備え

### ① 県単独緊急防災・減災対策事業 44億1,665万円

南海トラフ地震や集中豪雨等の大規模災害に備え、道路の安全対策や河床掘削など緊急に行うべき県単独の防災・減災対策を積極的に推進



○南海トラフ地震等に備えた交通網の整備

県管理道路の法面対策



○洪水に強い人命・財産を守る川づくり

治水対策、堤防補強等の地震・津波対策



○命を守る土砂災害対策の推進

砂防設備、地すべり防止施設等の機能維持など



○津波や高潮に強い海岸づくり

防波堤、岸壁等の海岸保全施設の機能強化

### ② ため池地震防災対策事業費 3億8,199万円

南海トラフ地震等に備え、被災による影響が大きい防災重点ため池の耐震対策工事の実施

国の第2次補正予算で措置された国土強靱化5か年加速化対策に対応した12月補正予算（288億円）と一体的に編成

## (3) 地域防災力の向上

### ① 防災士活躍促進事業費 2,175万円

防災活動の中心的役割を担う防災士の養成や防災関係者の連携強化などによる地域防災力の更なる向上  
〔防災士登録者数 19,361人（R4.12末現在）〕



### 新 ② 南海トラフ地震津波対策推進事業費 8,266万円

甚大な津波被害が想定される宇和海沿岸市町において、津波から住民の命を守るため、夜間の対応を含む避難対策の強化

# 《重点施策4》地域経済の活性化策

実需を創出する営業活動を展開し、事業者の海外展開等の取組みを後押しするとともに、新事業の創出や創業の促進、国内外からの誘客促進に取り組むなど、地域経済を活性化

## (1) 実需の創出に向けた営業展開

### ① デジタル営業加速化事業費 8,735万円

ECサイト「愛媛百貨店」を軸に、愛媛ブランドの認知度向上や販売促進をはじめ、商品開発や人材育成を支援するなどデジタル営業を深化

### ② 中国越境EC新市場販路開拓支援事業費 8,241万円

商品特性に応じECサイトの販売チャネルを多角化し、本県特設ページを開設するとともに、「歌」をテーマとしたデジタルプロモーションを展開

- 中国ECサイト愛媛特設ページ
- ・Tmall【新規】
- ・京東（ジントゥン）・豌豆公主（ワンドウ）



R4.12 微博（ウェイボ）「WEIBOアワード」  
「PRクリエイティブ都市賞」受賞

### 新③ ベトナム地域連携ビジネス共創支援事業費 985万円

ベトナム・ベンチエ省との覚書を基に、県内事業者による現地でのビジネスモデルの事業化や、現地を実証フィールドとした新プロジェクトの形成を支援

### 新④ ものづくり企業アジア販路拡大強化事業費 2,554万円

経済交流ミッションを通じたLocal to Localの取組みを推進するため、東南アジアに加え、新たにインドでのビジネス機会の創出・拡大を後押し



〔R5.1月 経済交流ミッション（インドネシア）〕

- インドネシア商工会議所との経済交流の促進に向けた覚書の締結
- ゴロンタロ州との環境協力等の強化に向けた覚書の締結

### 新⑤ 県産農林水産物輸出促進事業費 2,032万円

アジアや欧米をターゲットに、かんきつを中心とした輸出プロモーションを強化するとともに、検疫条件等をクリアするための園地の環境整備を支援

## (2) 新事業の創出や産業振興

### 新① 愛媛グローバル・フロンティア・プログラム推進事業費 5,455万円

スタートアップ創出育成プログラム「EGFアワード」の開催をはじめ、創業者の定着・成長に向け、専門チームによる伴走や創業者のステージに応じた支援、創業者への補助を実施

### 新② えひめスタートアップ共創促進事業費 2,568万円

県内企業と首都圏や関西圏等のスタートアップ企業とのマッチングや新事業創出に向けた伴走支援を実施

### ③ 若手IT起業家創出支援事業費 2,541万円

プログラミング技術や起業に関する知識等を習得する10週間の短期集中合宿を実施し、県内でのIT関係起業家の創出を促進

### ④ 中小企業振興資金貸付金（新事業創出支援資金） 15億6,000万円

県内中小企業者等の創業を後押しするため、必要とする資金繰りを支援

## (3) 国内外からの誘客促進

### 新① 総合観光プロモーション推進事業費 6,469万円

「疲れたら、愛媛。」のキャッチフレーズのもと、変化する旅行者ニーズを踏まえた観光プロモーションの展開や体験型コンテンツの発掘・ブラッシュアップによる誘客促進

### 新② とべもりジップライン利用促進整備事業費 7,223万円

四国最大級のスケールを誇る「とべもりジップライン」の利便性向上と更なる魅力化に向け、自動運転電動カートを整備

### 新③ 外国人観光客誘致推進事業費 7,396万円

多言語観光HPの構築やメタバース等のデジタル技術を活用した情報発信、交通事業者等と連携した広域周遊促進等により外国人観光客の誘致を促進

### 新④ インバウンド高付加価値化推進事業費 6,300万円

サステナブルツーリズムや富裕層対応などの新たな観光需要への対応に取り組む事業者等を支援し、インバウンド受入環境を強化

《重点施策5》新型コロナウイルス関連 [うち感染防止対策分 237億5,839万円]

感染症法上の位置付け変更による影響を見極めながら、医療・検査体制の確保や社会福祉施設等の感染対策のほか、アフターコロナへの対応など、新型コロナウイルス関連事業を実施

(1) 医療・検査体制等の安定的確保

- ① **新型コロナウイルス感染症対応医療機関体制強化事業費** 40億 131万円  
重症患者の受入れのため病床を拠出する医療機関に対する協力金やコールセンターの運営による相談体制の強化、医療従事者等に対する支援
- ② **新型コロナウイルス感染症医療提供体制確保事業費** 133億5,264万円  
中等症患者等の受入れのため病床を拠出する協力医療機関や転院を受け入れた医療機関等に対する協力金の支給
- ③ **新型コロナウイルス感染症宿泊施設確保事業費** 10億5,826万円  
軽症患者を隔離、宿泊させる宿泊療養施設の運営
- ④ **新型コロナウイルス感染症保健所体制強化事業費** 12億1,518万円  
陽性者登録センターの運営や自宅療養者の健康管理体制の強化
- ⑤ **新型コロナウイルス検査体制強化事業費** 3億7,707万円  
検査体制の確保や診療検査医療機関での抗原検査等の自己負担分の公費負担
- ⑥ **新型コロナウイルス感染症検査無料化支援事業費** 6億8,700万円  
感染拡大傾向時における陽性者の早期発見に向けた検査促進体制の整備
- ⑦ **新型コロナウイルスワクチン接種体制整備事業費** 9億5,082万円  
ワクチン接種を行う医療機関等への支援

(2) 社会福祉施設等の感染対策

- ① **介護事業所等サービス提供体制確保事業費** 1億8,430万円  
緊急時のサービス提供に必要な人材確保や職場環境の復旧・改善を支援
- ② **障害福祉施設等サービス継続支援事業費** 1,973万円  
サービス提供体制の確保に向け、感染症対策や人員確保等を支援
- ③ **児童福祉施設等感染拡大防止対策支援事業費** 7,018万円  
保護者等の感染に伴う子どもの保護所への受入時における看護師の配置等を支援

(3) アフターコロナを見据えた対応

- ① **緊急経済対策伴走支援枠金融支援事業費** 2億5,163万円  
新型コロナや物価高騰等の影響により厳しい状況にある中小企業者の収益力の改善を図るため、金融機関による伴走支援を条件に保証料を補助
- ② **ポストコロナ経営力強化支援事業費** 1億 49万円  
ポストコロナに向けた事業者への総合的な支援拠点「CONNECTえひめ」を中心に、中小企業によるサプライチェーンの見直しや事業承継、生産性向上等を支援
- ③ **サテライトオフィス誘致推進事業費** 520万円  
コロナ禍での働き方の変化を受け、サテライトオフィスの誘致のため、地元企業等との関係構築や仕事の獲得につながる取組みを強化
- 拡**④ **松山空港国際線需要回復促進事業費** 2億3,221万円  
松山空港国際線のコロナ禍による運休からの早期再開と安定運航に向け、イン・アウト双方での利用促進やプロモーションによる需要回復を促進



# 令和5年度当初予算（案）の概要

## 特別会計・企業会計の状況

会計	5年度当初予算額	4年度当初予算額	増減額	対前年度比
特別会計	2,508億1,999万円	2,497億7,956万円	10億4,043万円	100.42%
企業会計	689億7,409万円	711億5,736万円	△21億8,327万円	96.93%

### 【特別会計 当初予算比較】

(単位：千円)

会計名	5年度	4年度	増減額
災害救助基金	4,928	7,377	△ 2,449
国民健康保険事業	138,244,512	136,988,234	1,256,278
母子父子寡婦福祉資金	516,218	374,944	141,274
中小企業振興資金	5,050	5,002	48
農業改良資金	6,320	8,058	△ 1,738
国営農業水利事業負担金	384,936	105,243	279,693
県有林経営事業	249,561	247,403	2,158
林業改善資金	196,737	196,817	△ 80
沿岸漁業改善資金	51,003	51,003	
公共用地整備事業	1,846,989	1,096,254	750,735
港湾施設整備事業	15,278	15,278	
用品調達	306,430	306,430	
自動車集中管理	15,142	14,763	379
公債管理	108,820,432	110,202,863	△ 1,382,431
奨学資金	156,453	159,886	△ 3,433
合計	250,819,989	249,779,555	1,040,434

### 【企業会計 当初予算比較】

(単位：千円)

会計名	5年度	4年度	増減額
電気事業	4,233,979	6,998,824	△ 2,764,845
工業用水道事業	1,669,896	1,725,503	△ 55,607
病院事業	63,070,210	62,433,037	637,173
合計	68,974,085	71,157,364	△ 2,183,279

### 主な増減理由

#### ◆特別会計（15会計）

- 国民健康保険事業：後期高齢者支援金の増
- 公債管理：償還金の減 など

#### ◆企業会計（3会計）

- 電気事業：肱川発電所更新経費の減 など

# 令和4年度2月補正予算(案)の主な事業

## 1. 一般会計

▲18億3,637万円

### (1) 一般分

239億3,110万円

- 新型コロナウイルス感染症医療提供体制確保事業費  
63億3,016万円
- 新型コロナウイルス感染症検査無料化支援事業費  
5億6,112万円
- 全国旅行支援事業費  
3億3,466万円
- 指定管理施設への減収補填 (18施設) 3億1,599万円  
電気料金の高騰等のため収支が悪化
- 子ども子育て応援基金積立金  
2,776万円
- 海岸漂着物重点対策事業費  
1億6,625万円
- 私立専門学校授業料等減免事業費補助金  
1,344万円
- 直轄負担金 (道路、河川等) 9億2,841万円
- 税関係交付金等  
52億9,477万円
- 県有林経営事業特別会計繰出金  
21億3,650万円
- 特定目的基金の積み増し  
47億円  
県有施設の老朽化や災害等への備え (6基金)

など

### (2) 減額分

▲257億6,747万円

- 国の内示減や入札減少金をはじめ、公債費利子の減等による不用額 など

## 2. 特別会計

30億3,158万円

### (1) 一般分

41億6,650万円

- 国民健康保険事業  
41億6,169万円  
国民健康保険の給付費等
- 県有林経営事業  
481万円  
木材売払収入の増による分収交付金等

### (2) 減額分

▲11億3,492万円

- 国営農業水利事業負担金  
▲1,289万円  
国営土地改良事業実績の減
- 公債管理  
▲11億2,203万円  
公債費利子の減等

## 3. 企業会計

5,402万円

### (1) 一般分

- 工業用水道事業  
5,402万円  
西条地区浄水場非常用発電機改良工事

**「みんなでつくろう、愛顔あふれる愛媛県**

**— 新ステージ」**

# 1. 愛媛の未来に愛顔を

[再] は、重点施策の再掲となる事業

## (1) 結婚・出産・子育て支援の拡充

**Point** **県・市町連携事業として展開する総合的な少子化対策**

- 新** ① **えひめ人口減少対策総合交付金** [再] 17億4,837万円  
 メニュー選択型の交付金創設により、市町の実情に応じた対策を支援し、  
 県・市町が連携して人口減少対策を推進  
 ○補助率：対象経費のうち、市町が負担する金額の1/2

**県・市町連携事業**

〔選択型メニュー〕

出会い・結婚支援	妊娠・出産支援
・結婚新生活支援事業	・不妊治療費等補助事業 ・産後ケアサービス拡充事業 ・乳幼児・保護者同時健診事業
子育て支援	
・一時預かり拡充事業 ・一時預かり・相談保育所等事業 ・若年出産世帯応援事業 ・若年出産世帯奨学金返還支援事業	・多子世帯リフォーム等支援事業 ・入園予約支援事業 ・U I J ターン保育士支援事業 ・保育士宿舍借上げ支援事業

- 新** ② **えひめ結婚支援センター運営事業費** 4,131万円  
 結婚支援イベントの開催や個別の引き合わせ（愛結び）等を通じて、  
 結婚を望む男女に多くの出会いの場を提供

- 新** ③ **若年層出会いの場創出事業費** 307万円  
 企業と連携し、スポーツ、音楽、芸術などによる継続的な交流活動機会を  
 創出し、独身男女に出会いの場を提供

- 新** ④ **地域密着型プロスポーツにぎわい創出事業費** 917万円  
 プロスポーツ球団と連携して出会いの場を創出し、若者の新規ファン獲得を  
 図るほか、選手との交流促進により、県民の応援機運を醸成

- 新** ⑤ **えひめの若者ライフプラン形成支援事業費** 959万円  
 県内の若手従業員に対して、キャリアアップを図りながら、結婚・出産・子育ての  
 希望を叶えるために有用なライフプラン形成を支援

- 新** ⑥ **妊娠・出産リテラシー向上モデル事業費** 923万円  
 県内企業・団体への講演会等を通じ、妊娠・出産に対する知識の普及を図り、  
 将来の妊娠のための健康管理を促進

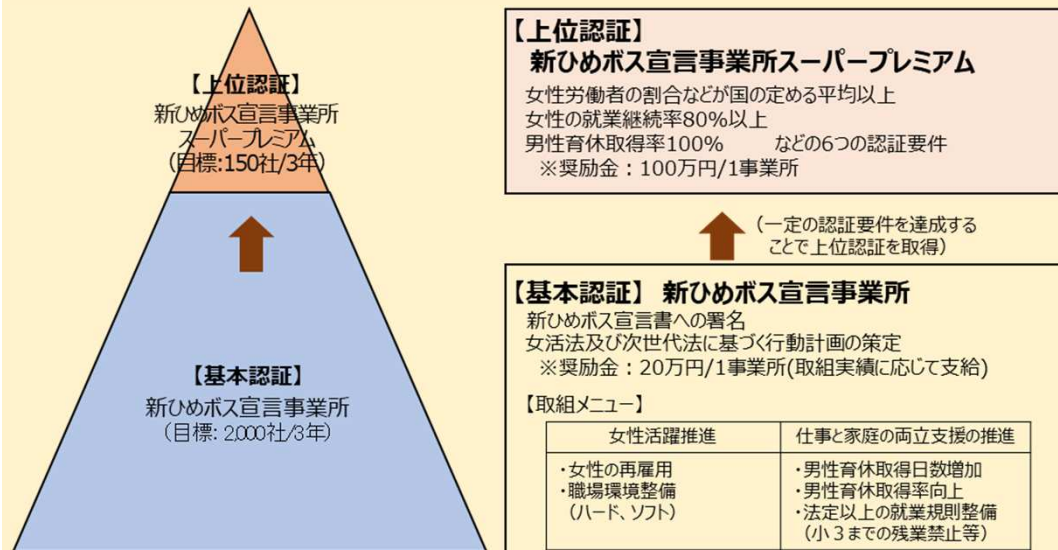
## (2) 仕事と育児の両立支援

**Point** **女性の活躍や、仕事と育児の両立に取り組む企業を  
 応援する新制度の創設**

- 新** ① **新ひめボス宣言事業所魅力化支援事業費** [再] 1億1,843万円

現行の「ひめボス宣言制度」と「えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証  
 制度」を統合し、女性活躍と、仕事と育児の両立支援の双方に取り組む  
 事業所の認証制度を創設するとともに、その取組実績に応じて奨励金を  
 支給するなど、官民一体となって人口減少対策を推進

【新ひめボス宣言事業所認証制度】



- 新** ② **男性の家事参画・育休支援事業費** 1,613万円  
 第2子以降の出生率に大きく影響する男性の家事・育児の参画を促進するため、  
 家事の「見える化」等の取組を通じ家事シェアを推進

# 1. 愛媛の未来に愛顔を（つづき）

## （3）若年者の地元就職・定着の促進

- ① **中小企業人材確保支援強化事業費** 2,863万円  
県内中小企業の人材確保を支援するため、本県産業の将来を担う中高生や県内外学生等の地元就職に向けた意識の醸成
- ② **県外学生Uターン就職等応援事業費** 587万円  
県外学生が県内での就職活動等を行うのに要する交通費を助成し、Uターン就職等を促進するとともに、県内企業の人材確保を支援

**Point** 子どもたちが地元産業・企業の魅力や地域課題を知る機会を創出し、将来の愛媛を支える人材を育成

### 職場体験

- 新** ③ **えひめジョブチャレンジU-15事業費** **再** 1,546万円  
中学生の職場体験学習に加え、小6を対象としたプレジョブチャレを実施し、地元で働く魅力等の実感を通して、義務教育段階での勤労観、職業観を育成



### 課題解決型体験

- 新** ④ **ソーシャルチャレンジ for High School事業費** **再** 3,256万円  
高校生が、地域と連携し課題解決を図る体験活動や、地元で働く魅力の発信等を通して、地域社会で主体的に活躍できる人材を育成

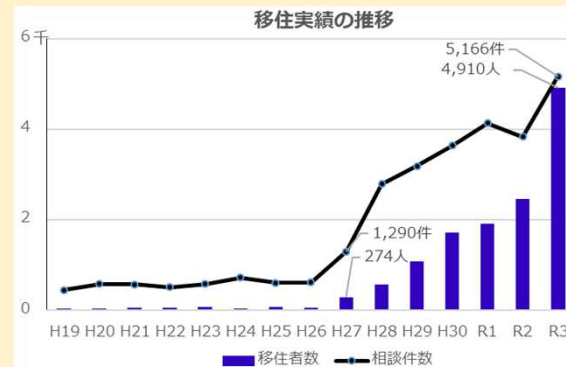


- 新** ⑤ **「豊かな中予暮らし」体験・交流事業費** 435万円  
就職活動前の大学1、2年生との座談会やワークショップ等の開催を通じ、県内企業や地域の魅力を知る機会を提供し、県内就職・定着を促進

## （4）移住施策の更なる推進

**Point** コロナ禍での地方回帰の流れを好機に、移住者の更なる拡大に向け、東京圏に加え、大阪圏への働きかけを強化

- 新** ① **えひめの移住力総合強化事業費** **再** 8,312万円  
大阪圏からの移住を強化するため、移住コンシェルジュの新規設置などによる移住潜在層等に対する効果的な情報発信と移住フェアの開催



令和8年度に  
転出超過を解消

- ② **南予移住魅力創出事業費** **再** 2,126万円  
社会減が県内最大である南予地域への移住促進のため、移住者の受入態勢を強化し、南予5市町と連携して子育て世帯向け移住施策を強力に推進
- 拡** ③ **雇用・移住マッチング促進事業費** 4,142万円  
「あのこの愛媛」を活用し、県外の移住希望者等と県内事業者とのマッチングを促進し、労働力不足の解消とデジタル人材等の就業移住の促進
- 新** ④ **企業合宿型人材育成ワークショップ誘致推進事業費** **再** 3,621万円  
地域課題解決や人材育成等を目的とした企業合宿型ワークショップ誘致の推進
- 拡** ⑤ **えひめ高等学校全国募集促進事業費** 1,995万円  
熱意のある「地域みらい留学」参画校の活動を強力にバックアップし、全国募集活動を強化
- ⑥ **サテライトオフィス誘致推進事業費** **再** 520万円  
コロナ禍での働き方の変化を受け、サテライトオフィスの誘致のため、地元企業等との関係構築や仕事の獲得につながる取組みを強化

## 2. 雇用、経済に愛顔を

### (1) 実需の創出に向けた営業展開

- ① **デジタル営業加速化事業費** 再 8,735万円  
ECサイト「愛媛百貨店」を軸に、愛媛ブランドの認知度向上や販売促進をはじめ、商品開発や人材育成を支援するなどデジタル営業を深化

**Point** 人口減少に伴う国内市場の縮小を見据えた海外展開

- ② **中国越境EC新市場販路開拓支援事業費** 再 8,241万円  
商品特性に応じECサイトの販売チャネルを多角化し、本県特設ページを開設するとともに、「歌」をテーマとしたデジタルプロモーションを展開  
○中国ECサイト愛媛特設ページ  
・ Tmall【新規】  
・ 京東（ジントン）・ 豌豆公主（ワドウ）



R4.12 微博（ウェイボ）「WEIBOアワード」  
「PRクリエイティブ都市賞」受賞

- ③ **ベトナム地域連携ビジネス共創支援事業費** 再 985万円  
ベトナム・ベンチエ省との覚書を基に、県内事業者による現地でのビジネスモデルの事業化や、現地を実証フィールドとした新プロジェクトの形成を支援

- ④ **ものづくり企業アジア販路拡大強化事業費** 再 2,554万円  
経済交流ミッションを通じたLocal to Localの取組みを推進するため、東南アジアに加え、新たにインドでのビジネス機会の創出・拡大を後押し



〔R5.1月 経済交流ミッション（インドネシア）〕

- インドネシア商工会議所との経済交流の促進に向けた覚書の締結
- ゴロンタロ州との環境協力等の強化に向けた覚書の締結

- ⑤ **県産農林水産物輸出促進事業費** 再 2,032万円  
アジアや欧米をターゲットに、かんきつを中心とした輸出プロモーションを強化するとともに、検疫条件等をクリアするための園地の環境整備を支援

### (2) 新事業の創出や産業振興

**Point** 地域課題の解決につながる県内での創業促進

- ① **愛媛グローバル・フロンティア・プログラム推進事業費** 再 5,455万円  
スタートアップ創出育成プログラム「EGFアワード」の開催をはじめ、創業者の定着・成長に向け、専門チームによる伴走や創業者のステージに応じた支援、創業者への補助を実施
- ② **えひめスタートアップ共創促進事業費** 再 2,568万円  
県内企業と首都圏や関西圏等のスタートアップ企業とのマッチングや新事業創出に向けた伴走支援を実施
- ③ **若手IT起業家創出支援事業費** 再 2,541万円  
プログラミング技術や起業に関する知識等を習得する10週間の短期集中合宿を実施し、県内でのIT関係起業家の創出を促進
- ④ **トライアングルエヒメ推進事業費** 再 13億9,126万円  
本県産業の稼ぐ力の強化に向け、デジタル技術の現場実装を更に加速するとともに、デジタル関連企業と県・市町が共同で地域課題に取り組むDXイノベーションを推進  
○デジタル実装加速化プロジェクト：新規採択予定件数 28件
- ⑤ **産業DXモデル創出事業費** 再 6,690万円  
先行事例となるモデルの創出のほか、DXに向けた動きを加速化させるための伴走支援や相談窓口の設置など、DXの取組段階に応じた支援体制を整備
- ⑥ **緊急経済対策伴走支援枠金融支援事業費** 再 2億5,163万円  
新型コロナや物価高騰等の影響により厳しい状況にある中小企業者の収益力の改善を図るため、金融機関による伴走支援を条件に保証料を補助
- ⑦ **中小企業振興資金貸付金（新事業創出支援資金）** 再 15億6,000万円  
県内中小企業者等の創業を後押しするため、必要とする資金繰りを支援
- ⑧ **ポストコロナ経営力強化支援事業費** 再 1億 49万円  
ポストコロナに向けた事業者への総合的な支援拠点「CONNECTえひめ」を中心に、中小企業によるサプライチェーンの見直しや事業承継、生産性向上等を支援
- ⑨ **えひめ香る地酒プロモーション促進事業費** 1,779万円  
県内蔵元が開発した「愛媛さくらひめ酵母」から醸造した地酒の品質向上や安定化を図るとともに、国内外へのプロモーションを実施

## 2. 雇用、経済に愛顔を（つづき）

### （3）儲かる農林水産業の実現

**Point** **次代の愛媛の農林水産業を担う新たな人材の確保**

- 新** ① **えひめ農林水産業魅力発信事業費** 1,599万円  
「えひめ愛顔の農林水産人」を活用して、愛媛の農林水産業の魅力を発信し、次世代人材の掘り起こしを図り、新たな担い手を確保
- 新** ② **えひめ農業女子確保支援事業費** 1,097万円  
県内外の就農を希望する若年女性に対し、就農体験・交流の場を創出するとともに、女性が働きやすい就業環境の整備を支援するなど、女性人材を確保
- 新** ③ **儲かるモデル産地育成システム確立推進事業費** 1,300万円  
戦略的な産地づくりを推進するため、産地化に向けた先進技術の実証や流通販売促進の取組みを支援
- 新** ④ **愛媛あかね和牛産地化支援事業費** 1,286万円  
愛媛あかね和牛子牛の高品質化等を支援し、あかね和牛の更なる産地化とブランド力を強化
- 新** ⑤ **えひめの食ブランディング事業費** 1,700万円  
「えひめ＝食」のブランディングを図るため、県外客をターゲットにした「食」の体験とプロモーションにより本県が誇る豊富な食材の魅力発信を強化
- 新** ⑥ **紅プリンセス生産販売支援事業費** 2,512万円  
紅プリンセスの生産拡大や高品質化のための施設整備を支援するとともに、ブランド強化に向けたマーケティング戦略を構築
- ⑦ **ひめの凜ブランド力強化事業費** 5,101万円  
ひめの凜の安定生産のために、生産体制の強化等を支援するとともに、ブランド化のための県内外でのPRを強化
- ⑧ **スマート農業技術開発・普及促進事業費** **再** 600万円  
農業の省力化・効率化に向けた、スマート農業の現場実装の加速化
- ⑨ **畜産新技術等導入支援事業費** 2,700万円  
畜産経営の収益力向上に向けた新技術等の導入に必要な施設整備等への支援

### （4）産業等のDXを支える人材の育成

- 新** ① **中小企業DX実践人材育成支援事業費** **再** 2,750万円  
DX実践人材の社内育成に向け、育成プログラムの構築や人材育成を支援
- ② **若年者デジタルリテラシー向上促進事業費** **再** 2,368万円  
県内産業のDXを支える人材育成に向け、県内大学や地元IT企業等と協働した情報技術講座や、学生向け短期プログラミング講座を開催
- ③ **アジア高度IT人材受入促進事業費** 3,175万円  
アジア圏域の親日国からの高度IT人材の確保に向け、現地での募集や選考、日本語教育等を一体的に実施
- 新** ④ **未来デジタルキャリア獲得促進事業費** **再** 2,392万円  
Web3.0技術などの将来性のあるデジタル技術の習得支援や愛媛でじたる女子プロジェクトの参加促進により「稼ぐデジタル人材」を育成
- 新** ⑤ **ひめカレ高度農業人材育成強化事業費** **再** 904万円  
えひめ農業未来カレッジ(農業大学校)における高度農業人材を育成
- 新** ⑥ **スマート林業人材育成研修事業費** 1,256万円  
林業分野でのDX技術の活用を図るため、スマート林業に関する研修を開催
- 新** ⑦ **スマート水産業普及促進事業費** 726万円  
スマート水産業を推進するため、魚病診断等支援システム活用研修等を開催

### （5）県試験研究機関の機能強化

- ① **愛媛セルロースナノファイバー関連技術社会実装事業費** 585万円  
柑橘ナノファイバーのブランド化とCNF技術シーズの社会実装を進めるとともに、人材育成に継続して取り組み、県内CNF関連産業を活性化
- 新** ② **媛スマ養殖低コスト・効率化技術開発試験費** 1,049万円  
媛スマ養殖の生産コストの低減と効率化に向けた、種苗生産期の配合飼料への早期餌付け方法の確立と最適な配合飼料の開発
- 新** ③ **アコヤガイ異常死対策事業費** 1,721万円  
アコヤガイ異常死対策のため、被害軽減技術の検討強化や遺伝子技術等による強い貝づくりの加速化

## 3. お年寄りや障がい者に愛顔を

### (1) 高齢者が健康に過ごせる環境づくり

**Point 「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」の開催**

**新** ① **ねんりんピック開催事業費** 15億9,425万円

高齢者の健康と福祉の祭典である「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」の開催  
 (開会式：10/28(総合運動公園)、閉会式：10/31(県民文化会館))

- スポーツ交流大会 10種目
- ふれあいスポーツ交流大会 15種目
- 文化交流大会 4種目



第35回全国健康福祉祭えひめ大会

**ねんりんピック愛顔のえひめ2023**

ねんりんを 重ねた 愛顔 伊予に 咲く

令和5年10月28日(土)～31日(火)

**拡** ② **ねんりんピックシニア元気づくり事業費** 1,491万円

eスポーツオンライン大会の実施による健康づくりの推進や旅行商品の造成による  
 ねんりんピック参加者の観光促進

**新** ③ **介護生産性向上推進事業費** 1,948万円

生産性向上に取り組む事業所への支援を通じた業務改善・効率化の推進

④ **ビッグデータ活用県民健康づくり事業費** **再** 795万円

健診・医療・介護等のビッグデータの一元的な活用による健康寿命の  
 延伸や医療費適正化の促進

⑤ **スマートヘルスケア推進事業費** **再** 8,364万円

健診データを活用したスマホ健康アプリの運用を通じた利用者の健康意識の  
 向上や生活習慣の改善による健康寿命の延伸や医療費適正化の促進

### (3) 医療提供体制の充実

① **医師確保対策推進事業費** 2,013万円

県内の医師不足及び医師偏在の解消を図るため、県内外の医療機関を  
 退職する医師等と医療機関とのマッチング等により医師確保を支援

**新** ② **急性期医療連携ネットワーク整備モデル事業費** **再** 1億1,273万円

デジタル技術を活用し、病院間でセキュリティを確保して迅速に患者情報の  
 共有を図り、急性期治療に取り組む救急医療体制を確立

### (2) 障がい者の社会参画・生きがいづくりの推進

**新** ① **障がい者芸術文化活動推進事業費** 1,930万円

県障がい者アートサポートセンターによる相談支援や商品化支援などに加え、  
 芸術文化祭の充実強化と芸術文化活動のすそ野の拡大を加速

**新** ② **障がい者スポーツ魅力度向上推進事業費** 480万円

本県ならではの魅力あふれる障がい者スポーツ競技を創出し、スポーツ機会の  
 増加を通じた障がい者の健康増進と社会参加の促進



〔光と音の演出による「夜のフライングディスク」〕

**Point 特別支援教育を必要とする児童等の増加への対応**

**新** ③ **松山城北特別支援学校（仮称）設置検討事業費**

2,885万円

みなら特別支援学校の生徒数増加や長距離通学の負担解消のため、  
 中予北部の拠点として、松山城北特別支援学校（仮称）開設に向け検討



**新** ③ **「#7119」救急安心センター運営事業費** 1,313万円

症状の緊急度を医療従事者が判断する電話相談窓口（#7119）を  
 開設し、救急車利用や医療機関受診の適正化

**新** ④ **県立今治病院老朽化対策基本計画策定費（企業会計）**

2,021万円

老朽化に伴う医療提供体制への支障が懸念されることから、今治圏域における  
 中核病院としての機能強化を図るため、老朽化対策基本計画を策定

**新** ⑤ **感染制御学講座設置事業費** 3,760万円

医師会等と連携して本県の感染症医療対策の充実強化を図るとともに、  
 感染症分野における専門医療人材を育成



## 4. 子供たちや女性に愛顔を

### (1) 子どもや子育て家庭への支援

- ① **子どもの愛顔応援ファンド活用事業費** 1,797万円  
市町や企業等と連携した子育て支援事業を実施することにより、地域のニーズにきめ細かく対応し、社会全体で子育てを支援
- ② **ヤングケアラー支援体制構築事業費** 449万円  
ヤングケアラーに関する社会的認知度を高め、支援が必要な子どもを早期に発見して、適切な支援につなげるための体制を構築
- 新**③ **不登校児童生徒等支援事業費** 947万円  
不登校児童生徒への多様で適切な教育機会を確保するため、フリースクールとの連携推進等に加え、新たに仮想空間を活用した社会的自立に向けた支援の実施
- 新**④ **児童・思春期病棟整備事業費** 5億5,409万円  
増加する心に不安を抱える児童等に対応するため、子ども療育センターに県内初となる児童・思春期病棟を整備

### (2) 子どもたちの学びの確保

- ① **えひめ版学力向上推進事業費** 4,939万円  
県独自で開発したCBTシステムの更なる利活用や児童生徒の資質・能力の育成につながる授業改善を推進
- 新**② **えひめ高等学校プログラミング教育推進事業費** 388万円  
生徒のプログラミングスキルや情報分野に重点を置いた教員の指導力の向上を図り、愛媛の将来を担うデジタル人材を育成
- ③ **スクール・サポート・スタッフ配置事業費** 7,044万円  
教材作成の補助など教員の業務を補助するスクール・サポート・スタッフを配置し教員の負担軽減を図り、児童生徒への指導等に注力できる体制を整備
- ④ **県立学校専門スタッフ配置事業費** 8,151万円  
専門スタッフの配置により、学校のチーム力を強化し、教員が子どもに向き合う時間を確保し、教育の質の向上、教員の負担軽減、優秀な人材の確保
- 新**⑤ **県立学校庶務事務システム導入事業費** 1億3,276万円  
総務系事務の効率化及び負担軽減に資するシステムの導入により、学校現場全体での業務の見直しを積極的に進め、教育の質を更に向上

### (3) スポーツや文化・芸術の振興

- 新**① **野球文化交流促進事業費** 2,564万円  
本県に「スポーツを超えた文化」として根付く野球を切り口とした、スポーツ・文化・観光面での交流人口を拡大
- ② **えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業費** 2,860万円  
スポーツの潜在的な才能を有する子どもの発掘から育成、強化、競技適性の見極めまでの一貫支援体制を構築
- 新**③ **子ども舞台芸術鑑賞体験支援事業費** 7,660万円  
日本で唯一の地域拠点型常設劇場である坊っちゃん劇場での舞台芸術鑑賞を通じて、子どもに郷土の文化や偉人等について学ぶ機会を提供
- 拡**④ **愛顔感動ものがたり発信事業費** 2,507万円  
「愛顔」あふれる感動エピソード及び写真を募集し、受賞作品を広く発信することによる、本県のPRとイメージアップ  
〔10周年を記念し、表彰式イベントを拡大〕  
歴代知事賞作品のパネル展示・朗読会を実施  
○時期 令和6年2月  
○場所 県民文化会館
- ⑤ **愛媛国際映画祭開催事業費** 1,000万円  
愛媛ゆかりの映画作品の上映会や映画関係者によるシンポジウム、「愛顔感動ものがたり映像化コンテスト」等の開催による交流人口の拡大・地域活性化



〔作品名: 鈍色のそら〕



〔作品名: ママ、お手てが切れちゃうよ〕

# 4. 子供たちや女性に愛顔を（つづき）

## （4）子どもたちが楽しめる賑わいの場の創出

### えひめこどもの城への誘客促進

**Point** **とべ動物園とつながる「ジップライン」の利用促進**

**新** ① **とべもりジップライン利用促進整備事業費** **再** 7,223万円  
 四国最大級のスケールを誇る「とべもりジップライン」の利便性向上と更なる魅力化に向け、自動運転電動カートを整備

**新** ② **えひめこどもの城魅力向上推進事業費** 3,393万円  
 来園者の増加を図るため、ジップラインを核としたプロモーションや近隣施設と連携した集客イベントを実施

- オンライン広告やとべもりエリアのテレビCMを制作し、近隣県へも配信
- 公共交通機関を活用したPR広報
- ジップラインの利用を促進する動画の作成
- とべもりエリアでの謎解きや宝探しなどの実体験型周遊イベントの開催（約4か月）



### 県立とべ動物園への誘客促進

**新** ① **とべ動物園施設整備費** 9,053万円  
 とべ動物園の魅力をもっと高めるための獣舎（サル・ヒヒ舎）の整備

- 動物の生息域に合わせた開放的な構造
- 生き生きと動く動物を見せる行動展示

② **とべ動物園展示動物等購入費** 9,152万円  
 市場の動向を踏まえた独自性を生かした動物の購入や、動物の健康管理強化等に必要な医療器具の整備

③ **とべ動物園魅力向上戦略推進事業費** 3,336万円  
 将来を見据えた持続可能な動物園を目指し、イルミネーションや夜の動物園キャンプなどの魅力向上策を実施



〔イルミネーション開催状況〕

### えひめ森林公園を含む「とべもり」エリアの魅力向上

① **えひめ森林公園整備事業費** 8,771万円  
 木製遊具等の施設整備や森林体験イベント等の実施による、えひめ森林公園の認知度向上と誘客促進



**新** ② **えひめ森林公園とべもりエリアイベント実施事業費** 957万円  
 えひめ森林公園を加えたとべもりエリアの4施設が連携して、各種イベント等を行うことにより、とべもりエリアの認知度を向上

- 【とべもりエリア】 ○えひめこどもの城 ○とべ動物園 ○県総合運動公園  
 ○えひめ森林公園

③ **とべもりエリア交流拡大推進事業費** 2,840万円  
 とべもりエリアの4施設が新たに連携し、スイーツを切り口としたプロモーションを行うとともに、SDGs体験イベント等を実施

## 5. 観光に愛顔を

### (1) 自転車新文化の拡大・深化

**Point** **しまなみ海道への更なる誘客促進と世界ブランド化**

① **しまなみ海道魅力向上事業費** 3,985万円

しまなみ海道エリアの世界ブランド化によるインバウンド拡大を推進するため、サイクルツーリズムが盛んな欧米豪エリアとの橋を核とした交流を促進

**新** ② **豪州サイクリスト誘客促進強化事業費** 1,997万円

サイクリング人気が高く、時差や季節の面で本県でのサイクリング観光と親和性が高い豪州を対象とし、サイクリストによるモニターツアーや旅行市場等調査を実施



③ **しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成促進事業費**

888万円

しまなみ海道と隣接する本県側エリアに形成する広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」での滞在型観光推進のための環境整備

**新** ④ **四国一周サイクリング推進事業費** 3,745万円

四国一周サイクリングの愛媛発着の定着に取り組むほか、台湾一周を切り口とした現地での誘客プロモーションを展開し、台湾からのインバウンドを促進

### (3) 世界から選ばれる観光地づくり

**新** ① **外国人観光客誘致推進事業費** **再** 7,396万円

多言語観光HPの構築やメタバース等のデジタル技術を活用した情報発信、交通事業者等と連携した広域周遊促進等により外国人観光客の誘致を推進

**新** ② **インバウンド高付加価値化推進事業費** **再** 6,300万円

サステナブルツーリズムや富裕層対応などの新たな観光需要への対応に取り組む事業者等を支援し、インバウンド受入環境を強化

### (2) 愛媛の魅力をもぎ、つなぐ観光振興

**新** ① **総合観光プロモーション推進事業費** **再** 6,469万円

「疲れたら、愛媛。」のキャッチフレーズのもと、変化する旅行者ニーズを踏まえた観光プロモーションの展開や体験型コンテンツの発掘・ブラッシュアップによる誘客促進



〔石鎚山〕



〔大洲城〕



〔キャニオニング〕

② **戦略的情報発信プロジェクト推進事業費** 6,750万円

「まじめえひめ」の認知度向上等を図るため、若年層（Z世代）を中心に、デジタルとリアル両軸によるプロモーションの展開



**新** ③ **南レク公園再編事業費** 9,474万円

南レク第3号公園を集客力のある「紫電改」を中心とした公園に再編し、交流人口の増加による南予地域の振興を推進

④ **南レク公園魅力向上推進事業費** 300万円

新たな客層を取り込むため、宇宙関連のイベントの開催やコロナ禍で需要が高まっているアウトドアに関連した環境整備



〔紫電改展示館 イメージパース〕

（建築住宅課営繕室作成）

**Point** **国際線の新規誘致と早期再開、安定運航への取組強化**

③ **ベトナム定期航空路線誘致促進事業費** 7,136万円

ベトナムとの定期航空路線の早期就航に向けた、現地でのプロモーションによる本県の認知度向上やイン・アウト双方でのチャーター便の利用促進

**拡** ④ **松山空港国際線需要回復促進事業費** **再** 2億3,221万円

松山空港国際線のコロナ禍による運休からの早期再開と安定運航に向け、イン・アウト双方での利用促進やプロモーションによる需要回復を促進

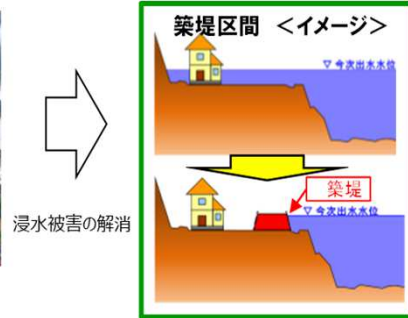
# 6. 地域の安全・安心に愛顔を

## (1) 防災・減災対策の推進

- ① **肱川水系緊急治水対策推進事業費** **再** 25億9,368万円  
西日本豪雨災害で甚大な被害を受けた肱川水系の再度災害防止を図るため、激特事業や新たな計画に基づく堤防整備を、国と連携して緊急かつ集中的に実施



西日本豪雨災害 肱川（大洲市 菅田地区）



浸水被害の解消

- 拡** ② **山鳥坂ダム建設費負担金** 12億3,075万円  
流域の治水安全度の向上に向け、国が行う山鳥坂ダム建設事業への負担金
- ③ **県単独緊急防災・減災対策事業** **再** 44億1,665万円  
南海トラフ地震や集中豪雨等の大規模災害に備え、道路の安全対策や河床掘削など緊急に行うべき県単独の防災・減災対策を積極的に推進



○南海トラフ地震等に備えた交通網の整備

県管理道路の法面対策



○洪水に強い人命・財産を守る川づくり

治水対策、堤防補強等の地震・津波対策



○命を守る土砂災害対策の推進

砂防設備、地すべり防止施設等の機能維持など



○津波や高潮に強い海岸づくり

防波堤、岸壁等の海岸保全施設の機能強化

- ④ **ため池地震防災対策事業費** **再** 3億8,199万円  
南海トラフ地震等に備え、被災による影響が大きい防災重点ため池の耐震対策工事の実施
- ⑤ **農地再編復旧整備事業費** **再** 3億8,955万円  
西日本豪雨災害により被災した柑橘園地を、周辺園地を含めた区画整理を行う再編復旧により、災害に強く生産性の高い園地として整備

## (2) 地域防災力の向上

- ① **防災士活躍促進事業費** **再** 2,175万円  
防災活動の中心的役割を担う防災士の養成や防災関係者の連携強化などによる地域防災力の更なる向上  
〔防災士登録者数 19,361人（R4.12末現在）〕
- 新** ② **南海トラフ地震津波対策推進事業費** **再** 8,266万円  
甚大な津波被害が想定される宇和海沿岸市町において、津波から住民の命を守るため、夜間の対応を含む避難対策の強化
- 新** ③ **南予津波夜間避難訓練支援事業費** 100万円  
津波到達時間が短く甚大な津波被害が想定される宇和海沿岸において、迅速な避難に備えるためモデル地区での夜間避難訓練の実施を支援



## (3) 原子力防災対策の強化

- ① **原子力防災対策推進費** 5億5,009万円  
実践的な原子力防災訓練等の実施や、ドローンなどの最新技術を駆使した初動対応の強化
- 新** ② **原発周辺地域避難等道路整備事業費** 1億3,830万円  
広域避難計画において「避難推奨ルート」に位置付けられている区間の幅員狭小や離合困難箇所の道路改良など道路安全対策の実施
- ③ **原子力防災緊急時避難円滑化事業費** 2億1,500万円  
伊方町内の避難経路について、車両が円滑に通行できるよう道路の局部改良を講じることにより、避難計画の更なる実効性を向上

## 6. 地域の安全・安心に愛顔を（つづき）

### （4）交通ネットワークの整備

- ① **地域高規格道路大洲・八幡浜自動車道整備事業費** 13億7,368万円  
地域産業の活性化などを支援する「地方創生の道」であり、大規模災害発生時の「命の道」となる高規格道路として整備
- ② JR松山駅付近連続立体交差事業費** 68億4,773万円  
JR松山駅を中心とした区間を高架化し、駅周辺の市街地分断や踏切遮断による交通渋滞の解消
- ③ 予土交通アクセス強化事業費** 1,421万円  
MaaSの推進やオンデマンド交通の実証導入等により二次交通の利便性を高め、予土線沿線地域における交通アクセスを強化
- ④ 予土線駅前賑わい創出事業費** 224万円  
人口減少が著しい予土線沿線地域において、主要3駅（伊予宮野下駅・近永駅・松丸駅）で駅前マルシェを定期開催することで新たな賑わいを創出
- ⑤ 空飛ぶクルマ社会実装促進事業費** 375万円  
過疎・離島の交通、救急医療、災害救助などに大きな役割を果たすと期待されている空飛ぶクルマの円滑な社会実装を促進

### （5）支え合う地域社会づくり

- ① 犯罪被害者等支援推進事業費** 686万円  
被害者等の経済的負担を軽減することにより、被害からの早期回復を後押しするため、県・市町連携により支援金制度を創設
- ② 音楽隊を活用した警察広報強化事業費** 708万円  
集客力の高い音楽隊コンサートに併せて、新たに整備する大型体験ブース等を活用することにより、警察広報を更に強化



### （6）公共施設の耐震化・長寿命化対策の推進

- ① 県庁第二別館整備事業費** 25億5,019万円  
防災拠点としての機能強化と官民共創を推進するため、県庁第二別館の現地建替工事を実施
- ② 久万高原庁舎整備事業費** 1億 239万円  
CLTや地元産材の活用により、木造化を積極的に推進するとともに、防災拠点としての機能を維持し、シンボリックな庁舎に建替え
- ③ 松山東警察署庁舎等整備費** 3億1,616万円  
県内最大の事案対策拠点かつ災害時の拠点となる松山東警察署庁舎の建替整備（R4年度：新庁舎完成、R5年度～：旧庁舎解体、車庫新築）
- ④ 県立図書館耐震・機能向上改修事業費** 1,299万円  
利用者の安全・安心の確保と施設の機能向上を図るため、耐震改修工事、利用環境の改善対策及び外壁改修などの老朽化対策の実施
- ⑤ 公営住宅（北条地区）集約整備事業費** 9億8,714万円  
松山市と連携し、松山市北条地区内にある老朽化等が著しい県営住宅鹿峰団地と市営住宅5団地を集約建替



県庁第二別館（イメージ）



久万高原庁舎（イメージ）



鉄筋コンクリート造6階建2棟118戸

## 7. 地球に愛顔を

### (1) カーボンニュートラル社会の実現

**新** ① **電動車導入加速化事業費** 1億 484万円

車両価格や電欠の不安等の課題により普及が遅れている電動車の購入や急速充電設備の設置経費の一部を補助し、導入を加速化

- EV購入費支援
  - ・電気自動車普及拡大支援（個人向け）
  - ・中小企業向け電気自動車導入支援
- EV急速充電設備設置支援
- 電動車普及促進



**新** ② **エネルギー低炭素化促進事業費** 7,012万円

将来的な合成メタンの活用を見据えたLNGへの転換、製紙業の脱炭素化に向けた取組みや家庭における新エネルギー関連設備等の導入を支援

**新** ③ **水素サプライチェーンモデル実証事業費** 5,596万円

県内におけるグリーン水素を活用した水素サプライチェーン構築に向けた実証試験の実施や水素ステーション整備への支援

- グリーン水素製造実証
  - ・太陽光発電を利用したグリーン水素の製造実証試験
- 水素利活用システム実証
  - ・グリーン水素を使用した実証試験



**新** ④ **愛媛県版J-クレジット制度プロジェクト事業費** 302万円

国のJ-クレジット制度を活用した県内循環制度を創設し、県民の脱炭素の取組意識を醸成

- J-クレジット：省エネ機器の導入や森林経営などの取組みによる温室効果ガスの排出削減量をクレジットとして国が認証する制度

**新** ⑤ **カーボンニュートラルポート形成計画策定事業費** 9,746万円

国の支援制度を活用し、県管理の重要港湾4港でカーボンニュートラルポート形成計画を策定することにより、産業が集積する港湾地域での脱炭素化を推進

### (2) 環境と調和した地域づくり

**新** ① **全国植樹祭開催準備費** 1,519万円

令和8年春に開催予定の全国植樹祭について、式典や植樹行事、広報などの内容を検討する実行委員会等の開催



先催県実施イメージ

**新** ② **CLT等建築物建設促進事業費** 5,838万円

県産材の需要拡大を図るため、CLT等県産材を活用した建築物の木造化や木質化の支援と普及促進



南予森林組合



愛媛県歯科医師会館

**新** ③ **森林カーボンオフセット促進事業費** 308万円

カーボンオフセットを促進するため、J-クレジット販売のためのマッチング支援や森林経営者に対する供給促進のためのセミナー等を開催

**新** ④ **海洋ごみ対策事業費** 1億9,763万円

立入困難海岸に大量に漂着する海洋ごみの回収の加速化や、回収した海洋ごみの有効活用事業の実用化



【漂着海洋ごみ】

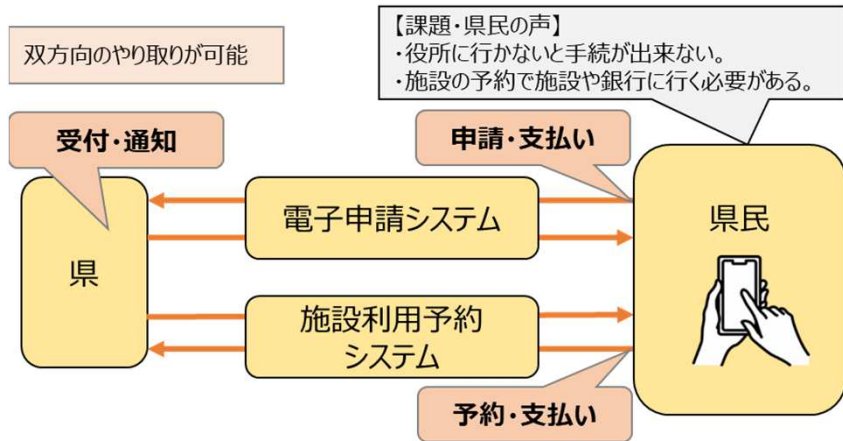
**新** ⑤ **えひめ発DXモデル実証事業費** 6,677万円

地域課題の解決や新しい価値の創造を図るDXモデルとして、持続可能な水循環システムを実証

# 8. 行財政運営の基盤強化

**拡① 手のひら県庁DX推進事業費** 再 2,014万円

県民の利便性向上に向け、スマートフォン等に対応した電子申請システムや県有施設の利用予約システムなど、行政手続きのオンライン化を一層推進



**拡② 市町業務標準化モデル構築事業費** 再 1億7,443万円

先行導入した5市町に続き、県内全市町での子育てや介護等の手続きの標準化・効率化の実現

**拡③ 新建設事業総合管理システム構築事業費** 3億2,258万円

各種申請のオンライン化など建設業界全体のDX促進を図るため、関連システムと一体的に運用できる新建設事業総合管理システムを構築

**新④ 県・市町連携「チーム愛媛」推進事業費** 332万円

基礎自治体重視の県政を推進するため、市町の抱える課題からの連携施策の創出や市町への相談・サポート体制を強化

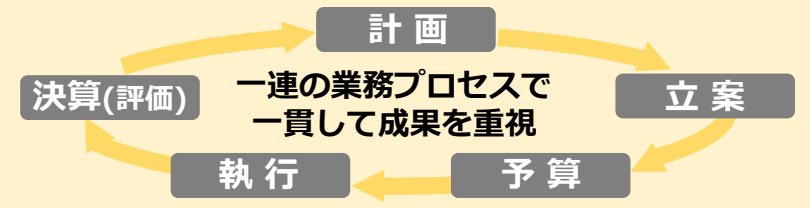
**⑤ 働き方改革推進事業費** 再 4,146万円

愛媛県働き方改革指針に基づき、庁内での業務改革（BPR）の推進やIT技術・デジタルツールの積極的な活用により行政のDXを推進

**Point 政策立案型行政の深化に向けたマネジメントの実現**

**新⑥ 成果重視型政策立案プラットフォーム構築事業費** 7億7,530万円

一連の業務プロセスに一貫して成果を重視するマネジメント体制を導入するため、その基盤となるシステムの構築と県庁組織への定着に向けた伴走支援を推進



- 総合計画・公約をどう達成するか視点で立案・予算編成
- 一連の業務プロセスに一貫した成果指標(KGI・KPI)を導入
- 全分野を見通した政策中心の議論の活性化
- 基幹業務を一気通貫するシステム導入で圧倒的業務効率化

**新⑦ 成果連動型民間委託推進事業費** 2,442万円

成果重視の行政運営を図るため、成果連動型民間委託方式の導入に向けた実践的なセミナー等の開催とモデル事業を実施

# 令和5年度一般会計予算フレーム

【一般会計における主な歳入・歳出予算の比較】

(単位：億円)

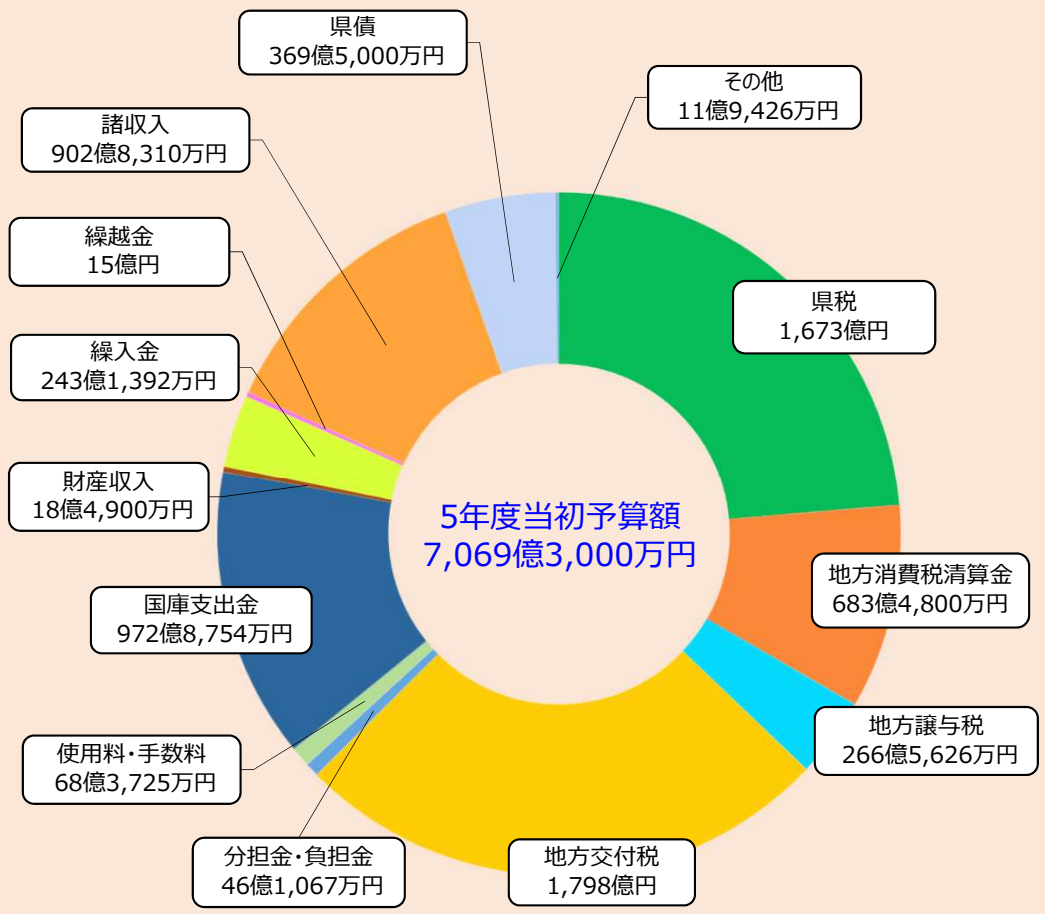
区分	5年度当初(A)	4年度当初(B)	差引(A-B)(C)	伸び率(C)/(B)	備考	
「歳入・歳出予算額」	7,069	7,033	36	0.5%		
歳入	県税・地方消費税収入	2,356	2,222	134	6.1%	法人2税 +20億円、地方消費税 +41億円、地方消費税清算金 +70億円
	地方交付税	1,798	1,765	33	1.9%	
	県債	370	489	△119	△24.5%	退職手当債、臨時財政対策債の減
	うち臨時財政対策債	31	102	△71	△69.6%	
	国庫支出金	973	1,125	△152	△13.5%	新型コロナ関連交付金の減
	その他	1,572	1,432	140	9.8%	中小企業振興資金貸付金償還金の増
歳出	普通建設事業費	824	815	9	1.1%	※12月補正予算の国の5か年加速化対策分を含む前年度比 +59億円の増(+5.6%)
	うち公共事業	545	542	3	0.6%	JR松山駅付近連続立体交差事業 +32億円、肱川水系緊急治水対策推進事業 △15億円
	うち県単独事業	192	186	6	3.2%	県庁第二別館整備事業 +20億円、松山東警察署庁舎等整備 △12億円
	災害復旧事業費	85	87	△2	△2.7%	農地農業用施設災害復旧事業
	人件費	1,617	1,677	△60	△3.5%	定年延長に伴う定年退職者の減
	公債費	797	818	△21	△2.5%	元利償還金の減
	社会保障関係経費	1,036	1,025	11	1.1%	障害者介護給付費等負担金や後期高齢者医療費の増
	その他	2,710	2,611	99	3.8%	地方消費税清算金 +40億円、職員退職手当基金積立金 +24億円



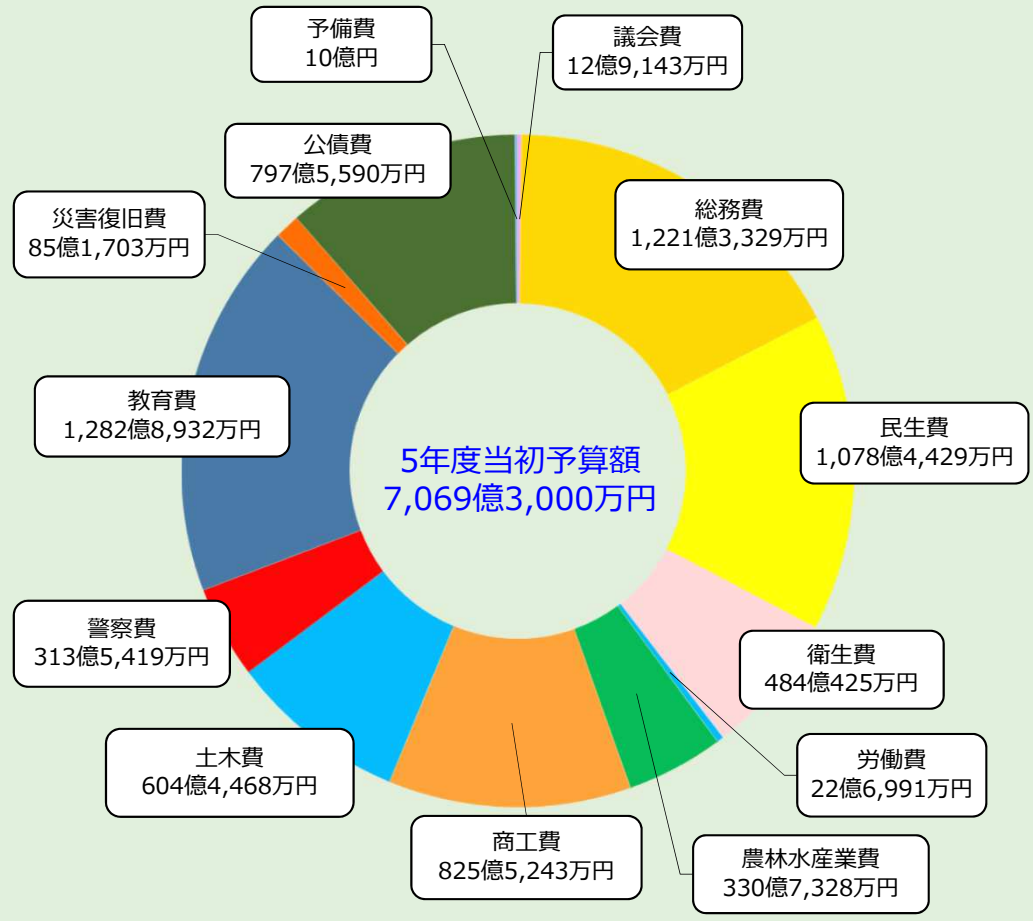
# 令和5年度当初予算（案）の内訳

## 5年度当初予算（一般会計）の款別内訳

### 一般会計 歳入内訳



### 一般会計 歳出内訳



# 令和5年度当初予算（案）の概要 財源対策用基金・県債残高の状況

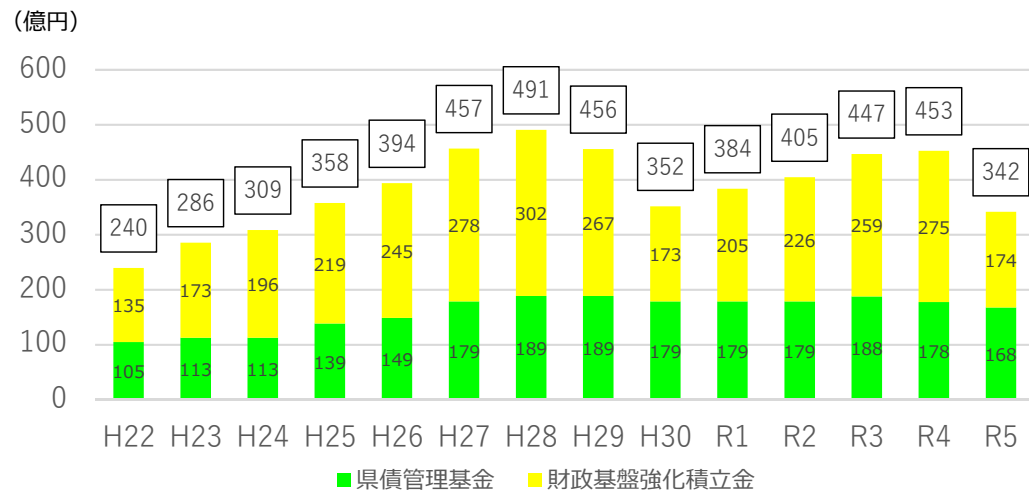
## 財源対策用基金の状況

◆ R5年度末基金残高：342億円（見込）

- 4年度の決算剰余金を活用し、財源対策用基金を最大限確保
- 新ステージの積極的な施策展開のため111億円を取崩し
- 南海トラフ地震等の大規模災害などの突発的な財政需要に備えるため、一定の残高を確保

(単位:億円)

区分	3年度末 残高	4年度中		4年度末 残高見込	5年度中 取崩し	5年度末 残高見込
		積立て	取崩し			
財政基盤強化 積立金	259	44	△ 28	275	△ 101	174
県債管理 基金	188		△ 10	178	△ 10	168
合計	447	44	△ 38	453	△ 111	342



## 県債残高の状況

◆ R5年度末県債残高：9,759億円（見込）

- H14年度末をピークに建設地方債等の残高は減少するも、西日本豪雨災害や防災・減災対策で高止まり傾向
- 県債残高は約1兆円で推移してきたが、臨時財政対策債の新規発行の減少等により、5年度末で1兆円を切る見込み
- 交付税措置のある県債を優先的に充当し、財政健全化にも配慮

(単位:億円)

区分	3年度末 残高	4年度中		4年度末 残高見込	5年度中		5年度末 残高見込	(参考) R5末-R4末
		起債見込額	元金償還額		起債見込額	元金償還額		
全体	10,042	867	768	10,141	370	752	9,759	△ 382
臨時財政対策債	4,359	57	290	4,126	31	288	3,869	△ 257
建設地方債等	5,683	810	478	6,015	339	464	5,890	△ 125
臨時債の占める割合	43.4%	6.6%	37.7%	40.7%	8.4%	38.4%	39.6%	

